





DED方式の金属プリンタによる積層造形の様子

次世代金属3Dプリンタ(DED方式)を3Dモノづくりに活用しませんか

滋賀県工業技術総合センターでは、H30 年度に最新鋭の指向性エネルギー堆積法(DED 方式)金属3 Dプリンタ(三菱重工工作機械製型式 LAMDA200)を「生産性革命に資する地方創生拠点整備交付金」(平成29 年度内閣府補正予算)により整備しました。

滋賀3Dイノベーション研究会は、整備した金属3Dプリンタなどを活用した3Dモノづくりに関連する技術について、情報共有や先行試作などの活動を通じて、 県内企業の3Dモノづくり技術の向上を図ることを目的に活動しております。 つきましては、会員を次のとおり募集します。

1. 募集対象

- 3 Dモノづくりへの挑戦を検討している企業
- ・研究会において企業技術支援に協力できる大学等研究機関

2. 会費 無料

3. 活動内容

○金属3Dプリンタに関する技術情報の共有

例会(講演会:会員および一般参加者対象)や検討会(会員のみ対象)を定期的に開催し、装置メーカや大学等研究機関を交えながら、金属3Dプリンタなど3Dモノづくり関する企業の課題など情報の収集と共有化を図り、新製品や新技術開発の促進を目指します。

○金属3Dプリンタを活用した試作実験の共同実施

検討会等で選定されたテーマについて、金属3Dプリンタによる先行試作を行い、大学やメーカのアドバイスをいただきながら、少数精鋭で課題解決を目指します。

4. お申込手続き

下記アドレスの研究会ホームページ上のお申込フォームか らお申し込みください。

https://www.shiga-irc.go.jp/activities/forums/3dinnovation-top/3dinnovation

5. お問い合わせ先

滋賀県工業技術総合センター 斧(おの)、柳澤 (滋賀県栗東市上砥山232 TEL:077-558-1500)